

# 請求書の書き方

◇黒または青の消せないボールペンを使用し、①～④の項目を記入してください。

## ① 投函日を記入

## ② 納税義務者の所在地・名称（代表者職・氏名まで）を記入

納税義務者以外（代理人：代表者個人など）の口座への振込をご希望の場合は、先に下部の＜委任状について＞をご覧ください、委任状をご記入のうえ「**還付先口座をお持ちの方**」を請求者としてください。

請求日	令和△年 △△月 △△日
請求者 住所 (所在地)	名古屋市中区三の丸三丁目〇〇番△△号
請求者 氏名 (名称)	株式会社名古屋 代表取締役 名古屋 一郎

請求者と口座名義人は一致させてください。

※成年後見人・納税管理人の場合を除く。

振込先	金融機関名	店舗名	預金種目	口座名義人(カナ)※
	〇△	〇△	(どちらかに〇をつけてください)	カ) ナゴヤ
	銀行 金庫 組合	本店 支店 出張所	○ 普通	口座名義人(氏名・名称)
			当座	株式会社名古屋

※注意※ この欄は名古屋市処理欄です。記入しないでください。

## ④ 日中の連絡先（担当者）を記入

金融機関コード	店舗番号	口座番号(右につめて記入)	※口座名義人(カナ)記入上の注意
8 8 8 8	9 9 9	1 2 3 4 5 6 7	・上段から左詰めで記入してください。
電話番号(日中、連絡のとれる番号を記入してください。)			・(°)や半濁点(°)も同じマスの中に
( × × × ) △△△ - ○○○○			・ けてください。

## ③ 振込先口座を記入（ゆうちょ銀行をご希望の場合は表面もご覧ください。）

必ず通帳やキャッシュカードを確認し、すべての欄を記入してください。

**記入漏れや誤りがあると請求書をお返しすることがあります。**

項目	記入内容	注意事項
金融機関名	振込先の銀行等の名称を記入	
店舗名	口座開設店（取引店）を記入	通帳繰越店ではありません。
預金種目	普通預金または当座預金を選択	貯蓄預金、納税準備預金は対応していません。
口座名義人 (氏名およびカナ)	通帳のとおり記入	個人事業主の方で口座名義に屋号が含まれている場合は、省略せずご記入ください。
口座番号	口座番号（7桁）を記入	お客さま番号、記号番号等ではありません。
金融機関コード および店舗番号	金融機関コード（4桁）および店舗番号（3桁）を記入	銀行コード、支店コードと表示されている場合があります。ご不明の場合は、各金融機関にご確認のうえご記入ください。

## ＜委任状について＞

記  
当請求書に付する還付金(名古屋市)の請求及び領収に関する事項。

記入日	令和△年 △△月 △△日
委任者 (納税義務者)	住所(所在地) 名古屋市中区三の丸三丁目〇〇番△△号 氏名(名称) 株式会社愛知 代表取締役 愛知 太郎 (法人の場合は代表者職氏名も記入)
受任者 (請求者)	住所(所在地) 名古屋市中区三の丸三丁目〇〇番△△号 氏名(名称) 株式会社名古屋 代表取締役 名古屋 一郎 (法人の場合は代表者職氏名も記入してください)

### ＜委任者欄＞

お知らせを受け取られた納税義務者の所在地・名称(代表者職・氏名まで)

### ＜受任者欄＞

還付先口座をお持ちの方の所在地・名称(代表者職・氏名まで)

受任者と請求者（口座名義人）が一致すること